

ばんきん

けんちくばんきん

板金 (建築板金)

住

一枚の金属板を、様々な形状に加工する。屋根や外壁の工事、雨どいやダクトの取り付けなどを行い、大切な建物を長く守る。



ここに技あり!!

精密に計算し、曲げる・叩くなどの変形を施し、接着剤を使わずに板同士をつなぎ合わせるなどして、単純な形の建築資材から

境内にある美しい装飾物まで、多様な形を自在に作ります。一度でも打ち損じるとやり直しが効かないため、作業には細心の注意を払います。

金属板を加工して、屋根、雨どい、外壁などの建築工事を行うのが建築板金工です。ステンレス板でダクト、フード、水回りなどの加工設置も行います。

板金工事は建物を雨風から守るためのもので、水が入らないように施工することが重要です。

特に寺社などの銅板葺屋根は、複雑な形に合わせて加工する高い技術が必要で、装飾物の製作は緻密

な作業となります。細かい作業ははさみ、ペンチ、ハンマーでの手作業、大きなものはプレス機を使用して加工します。

現場での作業を通じて一通りの技術を覚えるのに4～5年、一人前になるには10年程度の経験が必要とされています。

仕事の魅力

薄く伸ばした金属の板を、お客様の依頼に合わせて、いろいろな形に変形します。多くの道具を扱うため、怪我には常に注意しながら、作業に集中します。職人の技が生み出す複雑な加工品には、気品が漂います。

● 学ぶ

工業系の学校や職業訓練校

● 磨く

技能検定:建築板金技能士1～3級

● 活かす

板金店で経験を積み、独立開業も可能。一般住宅から工場など、幅広い建築物を手掛ける。寺社や茶室の銅板葺き屋根などの伝統的な仕事も請け負う。